



令和6年10月30日(水)香取市議会議場において、「令和6年度中学生議会」が開催されました。中学生議会では、市内7校の中学校から14名の中学3年生が出席し、議長・副議長を除く12名の中学生議員が一般質問を行いました。「人口減少対策について」、「閉校した学校の再利用について」等の様々な視点に立った鋭い質問に本会議同様に市長・副市長・教育長が答弁し、詳細を関係課局長が答弁しました。

選挙管理委員会へ提言（総務政策常任委員会）

特定所管事務調査報告

総務政策常任委員会の特定所管事務調査で実施した行政視察や選挙管理委員会事務局への聞き取りから、「投票率の向上」に関する調査結果を取りまとめた報告書を令和6年12月13日に選挙管理委員会へ提出しました。



▶土屋香取市選挙管理委員会委員長に報告書を提出しました

提言内容

- 小・中・高等学校での主権者教育の中で選挙制度や政治の仕組み等の学習を行い、また、模擬投票等を通じての実体験を推進する。
- 高齢者等の交通弱者への投票所への移動手段として、送迎タクシーや「かとくる」の無料での活用を望む。
- 路線バス等の借り上げやスクールバスを活用しての移動投票所を設置する。
- SNS等を利用した情報発信について対応していける体制づくりを強化する。
- 商業施設等へ投票所を設置する。
- 民間団体（佐原法人会等）との連携を望む。

休日とはいえ熊谷知事の講演会より重要な事案とは

Q 千葉県第10区民のために、衆議院議員が主催した熊谷知事の講演会に欠席した理由は。また、代理人出席の依頼にも関わらず、欠席対応とした理由は。

A 土曜日・日曜日・祝日のみならず平日でも、公務や仕事以外での自分自身のプライベートの時間についてやその詳細を語る必要はないかなと思っています。

Q 欠席は、大学の発表会との理由だが、デイズニールランドでハロウィン仮装パレードに参加したと聞くが本当か。

A プライベートに関する事でございまして、お答えする必要はないかと思っています。

Q 「おみがわこども園、ひまわり苑の民間譲渡は、権力の暴走なので市民のもとに取り戻す」との選挙公約は、行き過ぎだったのではないか。

A あくまでもその時期において、そのように考えていたところでございます。実際に無償譲渡された土地や建物等を取り戻すといった意味ではなく、無償譲渡に至るまでの過程の中で、市民が中心となった議論が進められる。このような開かれた行政運営を

取り戻すということでもあります。今後本議会の議決を重く受け止め、協定に基づいて両施設のよりよい運営に努めていきます。

Q 産婦人科の診療所は、公約では総合病院に隣接していた方が良いと言いますが、当選後は市役所脇で進めている。しかし、未だ見通しがつかず2年以上経過している。進める気はあるのか。

A 市長に就任する前は、総合病院に隣接していた方が、緊急時や救急対応などの点から良いのではないかと考えていました。その後、市長に就任し、開設予定者であるみずたに会の理事長と直接お会いしてお話を伺ったところ、NICUの必要性や旭中央病院や成田赤十字病院としっかり連携していくこと等をご説明いただきましたので、開設場所は旧香取保健所跡地で進めていただく考えに改めさせていただきました。

意見 千葉県知事が休日を返上してまでの講演会というのに、デイズニールランドとは何をかいわんや。5市中4市長は講演会に参加している。空港の機能強化に伴って、空港圏域の市として発展する好機を逃すことになる。香取市の長年の課題である公的な土地利用規



ねもと たざえもん
根本 太左衛門 議員



産婦人科施設開設予定の旧香取保健所跡地

制を解除し、空港関連企業を誘致する千載一遇のチャンスである。国・県市の連携のためにも、県とのパイプの強化が特に必要である。